

沼高同窓会報



「いあごえい」

岩手県立沼宮内高等学校
同窓会長 佐々木由和

新年明けましておめでとうござ
います。

いつもですと1月中旬のマイナ
ス10℃以下の低温が例年より早く
続き、今年の気象、特に夏場の天候
が危ぶまれるところですが、会員
の皆様におかれましては、益々ご
健勝のこととお慶び申し上げます。

令和2年もあつと言う間の一年
間でした。特に新型コロナウイルス
は全国的に猛威を振り、岩手県
でも400名以上となりました。
岩手町でも1名の感染確認者が発
生するなど、今まで経験したこと
のない状況で、あらゆる面で大打
撃を受けました。そんな中で、岩
手町として内閣府のSDGS未来
都市に選定され、これに関連した
事業がスタートしました。また町
内全域で光ファイバーなどの通信

インフラ整備事業が始まるなど、
将来に向けて大きく動き出してお
ります。また今年開催される東京
オリンピックではホッケー競技で
町出身者の五輪選手誕生が期待さ
れるほか、ホストタウンとしてア
イルランドを応援しようと交流を
深めています。

ところで、沼宮内高校の現状で
すが、岩手県の県教委が策定する
県立高校の再編計画の前期計画の
学校最低規模1学年2クラスを今
年度もクリアし、現在全校生で
120名となっております。ただ、
町外生徒が全校で十数名おり、町
当局、学校関係者の努力によって
なんとかふんばっているのが、実
情です。さらなるみなさんの努力
とご協力をお願いしたいと思いま
すので、よろしくお願いいたしま

す。全国的に少子化は、急速に進
んでいます。岩手町で一年間に生
まれる子供は60名前後です。結婚
するカップルはもつと少なくなっ
ています。中学校も3校ありませ
が、今再編計画で、川口中学校と
一方井中学校が、沼宮内中学校と
統合する計画となっております。
あと10年もすると、小学校3校、
中学校1校となる予定です。今頑
張っている部活動も、年々整理さ
れて、一つの学校で1チームが結
成できない部も出てきています。
県の基準は入学者で1学級定員
(40名)を上回る欠員が生じた場
合には、学級減を検討することと
なっております。沼宮内高校も周
りの変化について行き、なんとか
現状を維持し、前向きに考えて頑
張って行こうと思っております。よ
ろしくお願いいたします。

第52回全国高等学校選抜ホッケー大会

期日：2020年（令和2年）12月22日(火)～27日(日)
会場：岐阜県・川崎重工ホッケースタジアム他



第52回全国高等学校選抜ホッケー大会

同窓会この一年
4月8日(水)：入学式
12月4日(金)：会計監査
2月17日(水)：同窓会入会式
3月2日(火)：卒業式
同窓会報発行

令和2年度卒業生同窓会幹事
○印は年次代表
1組 ○太布 拓美
2組 今松 美月
井戸 優空
橋 実保



「はいあこびっ」

岩手県立沼宮内高等学校
校長 千葉雅彦

同窓会の皆様にはますますご健勝にお過ごしのことと、お喜びを申し上げます。また日頃から本校の教育活動にご支援とご協力を頂いていることに、心より感謝申し上げます。早いもので今年度も残すところあとわずかとなりました。

さて、令和2年度を振り返りますと、今年度は現代人が経験したことの無い、新型コロナウイルス感染症拡大に翻弄される1年でした。令和3年1月7日時点での世界の感染者数8723万人、死者188万人という途方も無い数字は、にわかには信じられません。予防策として、早くから周知されたことは、①マスクをする。②手洗いと消毒を確実に行う。③3密を避けた行動に徹する。でした。これによって感染のリスクは大きく下がりましたが、「3密」の発生する場所(買い物・複数での会食・学校や病院)に行くことを、多くの人々は回避出来なかったようです。幸い、小・中学生や高校の生徒は、①②③をきちんと守り、リスク管理も上手に出来ましたが、大学生や社会人は様々な理由(中には身勝手な理由もあります)から、③を回避することが出来なかったことが、感染拡大の原因となったと思います。そして人々の行動は「巣ごも

り」を中心とした形となり、感染拡大防止を考えますと、夏の同窓会総会の中止も、秋の関東支部総会の中止も、仕方のないものでした。

高校では計画されていた修学旅行を、保護者の意見も参考にして中止としました。そのほか参加予定だった部活動の各種大会、校外イベントの多くは中止となり、3年生にとっては最後の様々な行事を完全な形で楽しむことが出来ませんでした。特にも東京オリンピックの開催延期に伴い、岩手町で行われる予定だった、アイルランドホッケー女子ナショナルチーム事前キャンプも無くなってしまいました。私は練習や親善試合等、様々な交流を体験させ、また英語を通して、コミュニケーションを取りながら、アイルランドのことや世界から見た日本を学ぶ良い機会になればと思っていました。残念でなりません。他国ではワクチンの接種も始まったようであり、コロナウイルス感染症が早期に収束し、また普段と変わらぬ日常が戻ることを願うばかりです。

さて、そのような中でも体育祭(6月25、26日)や文化祭(10月27日)は規模を縮小し、生徒達が工夫を凝らしながら実施することが出来ました。コロナ禍での生徒の活動の一端を紹介しましょう。9月13日にはプロジェクトショウマッピングで石神の丘美術館リニューアルオープンを盛り上げました。生徒会と美術部の有志を中心に、作成アドバイザーからリモートでプロジェクトショウマッピングの基礎を学び、町役場や美術館のスタッフと連絡を取りながら、台本を書き、動画を作り、音楽を入れ、3ヶ月ほどかけて約9分間の動画を作りました。これはユーチューブで見ることが出来ます。また、例年全国大会に3回出場するホッケー部は、インターハイ、国民体育大会は中止となりましたが、12月には岐阜県で全国選抜大会が開催され、男子は2回戦まで進みました。学習活動では、高校生が身の回りの地域課題を見つけ、解決に取り組む「マイプロジェクト」の活動発表会が12月1日、本校で開催され、2年生5人が地域の魅力発信に向けた探究活動の成果を披露しました。

以上の学校の様子は本校HPで、ほぼ毎週新しい記事として更新しています。是非ご覧頂きたいと思えます。同窓会の皆様には、今後とも引き続き物心両面から温かいご支援をお願い申し上げます、ご挨拶といたします。

徒の活動の一端を紹介しましょう。9月13日にはプロジェクトショウマッピングで石神の丘美術館リニューアルオープンを盛り上げました。生徒会と美術部の有志を中心に、作成アドバイザーからリモートでプロジェクトショウマッピングの基礎を学び、町役場や美術館のスタッフと連絡を取りながら、台本を書き、動画を作り、音楽を入れ、3ヶ月ほどかけて約9分間の動画を作りました。これはユーチューブで見ることが出来ます。また、例年全国大会に3回出場するホッケー部は、インターハイ、国民体育大会は中止となりましたが、12月には岐阜県で全国選抜大会が開催され、男子は2回戦まで進みました。学習活動では、高校生が身の回りの地域課題を見つけ、解決に取り組む「マイプロジェクト」の活動発表会が12月1日、本校で開催され、2年生5人が地域の魅力発信に向けた探究活動の成果を披露しました。



「ビジネスマナー講習会」

「入学式」

「入学式」



ビジネスマナー講習会

入学式

令和2年度 部活動の記録

ホッケー部

【男子】

- 第32回岩手県新人ホッケー大会
 - ・決勝 沼宮内 8-0 不来方
 - ※26年連続29回目の優勝
- 令和2年度全国高等学校選抜ホッケー大会 東北地区予選会
 - ・1回戦 沼宮内 15-0 築館(宮城)
 - ・準決勝 沼宮内 3-0 修明(福島)
 - ・決勝 沼宮内 2-3 置賜農業(山形)
 - ※準優勝 全国選抜大会出場権獲得
- 第52回全国高等学校選抜ホッケー大会
 - ・1回戦 沼宮内 9-0 御殿場西(静岡)
 - ・2回戦 沼宮内 0-3 八頭(鳥取)



【女子】

- 令和2年度全国高等学校選抜ホッケー大会 東北地区予選会
 - ・1回戦 沼宮内 2-0 米沢興譲館(山形)
 - ・準決勝 沼宮内 2-2 築館(宮城)(SO 2-3)
 - ・3位決定戦 沼宮内 1-4 米沢商業(山形)
 - ※第4位

サッカー部

- 2020 岩手県 U18 サッカー大会
 - 沼宮内 0-14 水沢
- 高円宮杯 JFA サッカーリーグ 2020 岩手 i-LEAGUE D3 北部
 - 0勝6敗



ソフトテニス部

- 第65回岩手県高等学校新人大会ソフトテニス競技 二戸地区予選
 - 《個人戦》 通過数7組
 - ・予選リーグ
 - (1-1) 立花・鷹觜 0-④ 藤本・中村(福岡)
 - 立花・鷹觜 ④-2 松原・成澤(葛巻)
 - ※1勝1敗で2位リーグへ
 - (1-1) 中山・(1-1) 橘 1-④ 福田・柴田(福岡)
 - 中山・橘 ④-0 荒川・高林(一戸)
 - ※1勝1敗で2位リーグへ
 - ・2位リーグ
 - 立花・鷹觜 2-④ 高田・大久保(一戸)
 - 立花・鷹觜 0-④ 中山・橘(沼宮内)
 - 立花・鷹觜 0-④ 山岸・上方(葛巻)
 - ※0勝3敗で8位 予選敗退
 - 中山・橘 ④-0 立花・鷹觜(沼宮内)
 - 中山・橘 2-④ 高田・大久保(一戸)
 - 中山・橘 3-④ 山岸・上方(葛巻)
 - ※1勝2敗で7位 個人戦県大会出場
 - 《団体戦》 フリー通過
 - 沼宮内 0-③ 福岡
 - 沼宮内 ②-1 一戸
 - 沼宮内 0-② 葛巻
 - ※順位4位で団体戦県大会出場

- 第65回岩手県高等学校新人大会ソフトテニス競技
 - 《個人戦》
 - ・1回戦 中山 橘 0-④
 - 村上・金野(高田)



- 《団体戦》
 - ・1回戦 沼宮内 0-② 宮古水産

卓球部

【男子】

- 令和2年度岩手県ジュニア卓球選手権 1次予選会
 - (2-2) 岩崎 尚旺 1次予選突破
 - (2-2) 田口 憲基 2回戦出場
 - (2-1) 佐々木瑠吾 1回戦出場
 - (2-2) 田村 青大 1回戦出場
 - (1-2) 岩崎 拓 1回戦出場



- 令和2年度岩手県ジュニア卓球選手権 2次予選会
 - (2-2) 岩崎 尚旺 1回戦 0-3 笹渡 大樹(市立)

- 令和2年度岩手県高等学校新人大会卓球競技 二戸地区予選
 - ・男子団体 地区5位

- ・男子シングルス
 - (2-2) 田口 憲基 2回戦 0-3 熊谷 太一(葛巻)
 - (2-1) 佐々木瑠吾 1回戦 3-0 玉川 春人(福岡)
 - 2回戦 1-3 及川 圭斗(一戸)
 - (2-2) 田村 青大 1回戦 0-3 松田 圭矢(一戸)
 - (1-2) 岩崎 拓 1回戦 3-0 漆田 大希(福岡)
 - 2回戦 2-3 本木 霞澄(一戸)
 - (1-1) 丹野 太一 1回戦 3-0 岩本 晴天(伊保内)
 - 2回戦 3-1 下野 光(葛巻)
 - 3回戦 0-3 佐藤 隆聖(福岡)
 - (1-1) 三浦 圭登 1回戦 3-1 岡澤 健太(軽米)
 - 2回戦 1-3 佐藤 隆聖(福岡)
 - (1-2) 田中 涼介 1回戦 3-2 千葉琳太郎(福岡)
 - 2回戦 0-3 東山 颯埜(福岡)
 - (1-1) 柴田 輝音 1回戦 0-3 桜庭 佳之(伊保内)
 - (1-1) 三浦 省吾 1回戦 0-3 桜庭 貴之(福岡)

- 第48回全国高等学校選抜卓球大会(個人戦) 岩手県予選会

- ・男子シングルス
 - (2-2) 岩崎 尚旺 2回戦 3-2 上野 隆司(花北)
 - 3回戦 3-1 中野 琉空(宮古)
 - 4回戦 2-3 千葉 遥斗(関二)
 - (2-2) 田口 憲基 2回戦 3-1 澤口 正弥(盛工)
 - 3回戦 3-1 菅原 佑(関工)
 - 4回戦 3-0 阿部 佑慈(盛商)
 - 5回戦 0-3 笹渡 大樹(市立)
 - (2-1) 佐々木瑠吾 2回戦 2-3 高橋 柚稀(盛商)
 - (2-2) 田村 青大 1回戦 0-3 下河原綺斗(宮商)
 - (1-2) 岩崎 拓 2回戦 2-3 佐藤 優丞(関二)
 - (1-1) 丹野 太一 1回戦 1-3 本野 宏弥(盛商)
 - (1-1) 三浦 圭登 2回戦 2-3 櫻井 輪(盛北)
 - (1-2) 田中 涼介 1回戦 3-0 熊谷 燎(江南)
 - 2回戦 0-3 下畑 尚輝(盛商)
 - (1-1) 柴田 輝音 1回戦 3-0 阿部 曜(水商)
 - 2回戦 0-3 横田竜之輔(盛一)
 - (1-1) 三浦 省吾 1回戦 0-3 高橋 京良(江南)

【女子】

- 令和2年度岩手県高等学校新人大会卓球競技 二戸地区予選
 - ・女子団体 地区3位 県大会出場

- ・女子シングルス
 - (2-2) 佐藤 琉亜 2回戦 3-1 脇山 真穂(一戸)
 - 3回戦 1-3 村井 萌花(葛巻)
 - 7位決定戦 3-1 大河 原芽(葛巻)
 - 県大会出場
 - (1-2) 丹内 心愛 1回戦 3-1 槻館 沙季(一戸)
 - 2回戦 1-3 平光 花(福岡)

- (1-1) 森 美香 1回戦 3-0 下館 美穂 (一戸)
- 2回戦 2-3 大河原 芽 (葛巻)
- (1-2) 早坂優希菜 1回戦 3-1 駒ヶ嶺 倅 (一戸)
- 2回戦 0-3 横田 佳奈 (福岡)
- (1-2) 桐ヶ久保乃杏 1回戦 0-3 高宮 雪乃 (葛巻)

■第66回岩手県高等学校新人卓球大会

- ・女子団体
- 1回戦 沼宮内 0-3 盛岡二高
- ・女子シングルス
- (2-2) 佐藤 琉亜 1回戦 0-3 千葉こころ (水商)

■第48回全国高等学校選抜卓球大会(個人戦) 岩手県予選会

- ・女子シングルス
- (2-2) 佐藤 琉亜 2回戦 3-0 北田 愛香 (不来方)
- 3回戦 2-3 氏家亜耶香 (関二)
- (1-2) 丹内 心愛 2回戦 0-3 外下 和奈 (盛四)
- (1-1) 森 美香 2回戦 0-3 今野 晴奈 (大船渡)
- (1-2) 早坂優希菜 2回戦 1-3 工藤 小雪 (盛商)
- (1-2) 桐ヶ久保乃杏 1回戦 0-3 菅原 花杏 (水商)

将棋部

■令和2年度岩手県高等学校文化連盟将棋専門部 セミナーサポート事業

- 【男子個人戦】C級(28名中)
- 16位 (1-1) 佐藤 光 2勝2敗
- 24位 (1-1) 斉藤 翔太 1勝3敗
- 28位 (1-2) 澤口 健太 0勝4敗

■第39回岩手県高等学校文化連盟将棋新人大会

- 【男子個人戦】C級(28名中)
- 4位(入賞)
- (2-1) 名久井海羅 4勝2敗 (3位決定戦含む)
- 14位
- (2-1) 今松 純也 2勝3敗



美術部

■第43回岩手県高等学校総合文化祭美術工芸展

- 入選 (3-2) 平澤 明依
- 入選 (1-2) 岩角 夏稀

■第11回トンボ1129デザインコンクール

- 参加賞 (2-1) 新屋 倅
- (2-1) 吉野 日菜

その他の活動の記録

■第27回都留市ふれあい全国俳句大会 高校生・大学生部門

- 長谷川先生入選(長谷川耀先生選)
- (3-2) 橘 実保
- 「冬の朝足あとがない道を行く」

■令和2年度岩手町健康体力づくり標語コンクール

- 優秀賞 (1-1) 中山 千優
- 「きらきらと輝く汗に 夢がある」
- 優秀賞 教諭 福士 紘平
- 「One Team みんなで作る 丈夫な身体」
- 佳作 (3-2) 丹内 綾夏
- 「健康で 広がれ繋がれ 幸せの輪」

■第28回岩手町福祉作文コンクール 高校の部

- 最優秀賞 (2-2) 中澤夏那子
- 「ボランティアを通して」
- 優秀賞 (1-1) 田村 妃菜
- 「身近なお年寄りの大切さに気づいた」

■第11回いっしょに読もう!新聞コンクール

- 岩手県審査 個人の部 優秀賞(2-2) 田中 聖来
- 全国審査 団体の部 学校奨励賞

■「第59回岩手町芸術祭」に係るポスター等のデザイン

- (1-2) 岩角 夏稀 (作品提供)

■令和2年度石神の丘美術館

- 岩手町小中学校・高校絵画コンクール 高校の部
- 最優秀賞 (3-1) 和田優衣奈「異世界空想」
- 優秀賞 (1-2) 岩崎 拓「青い穴から見える景色」
- 優秀賞 (1-1) 斉藤 佑「石神の丘」
- 優秀賞 (1-2) 田村さくら「かいだん」
- 佳作 (1-1) 斉藤 翔太「自然」
- 佳作 (1-1) 丹野 太一「蛸」
- 佳作 (2-1) 民部田星来「ヤギみたいなやつ」
- 佳作 (3-1) 今松 美月「無題」
- 佳作 (3-1) 佐々木芹菜「アリとクマ」

■令和2年度第52回岩手県高等学校生徒会誌コンクール

- 佳作「太陽」第43号

令和2年度卒業予定者進路決定状況一覧(1/20 現在)

		1組(18名)		2組(18名)		計
		男子	女子	男子	女子	
進 学	四 大	1	1	0	3	5
	短 大	0	0	1	2	3
	医療系専門・短大	0	0	0	2	2
	上記以外の専門学校	2	2	4	5	13
	文部科学省所管外の学校	1	0	1	0	2
	その他	0	0	0	0	0
	小 計	4	3	6	12	25
就 職	管 内	6	3	0	0	9
	管 外	1	0	0	0	1
	県 外	1	0	0	0	1
	公 務 員	0	0	0	0	0
	縁 故	0	0	0	0	0
	小 計	8	3	0	0	11
	合 計	12	6	6	12	36

【主な進学先】

- ・岩手大学 ・岩手県立大学 ・駿河台大学 ・東海学院大学
- ・山梨学院大学 ・岩手県立大学盛岡短期大学部
- ・岩手県立大学宮古短期大学部 ・盛岡大学短期大学部
- ・岩手医科大学医療専門学校 ・盛岡看護医療大学校
- ・大原簿記情報ビジネス医療福祉専門学校 ・北日本医療福祉専門学校
- ・菜園調理師専門学校 ・盛岡医療福祉スポーツ専門学校
- ・盛岡公務員法律専門学校 ・盛岡情報ビジネス&デザイン専門学校
- ・盛岡ヘアメイク専門学校 ・仙台工科専門学校
- ・仙台ウェディング&ブライダル専門学校 ・岩手県立農業大学校

【主な就職先】

- ・医療法人日新堂 ・SWS東日本株式会社岩手工場
- ・株式会社力ガヤ ・株式会社佐藤建設 ・株式会社ベルジョイス
- ・株式会社ユニバース ・九戸精密株式会社
- ・小岩井農牧株式会社小岩井農場 ・社会福祉法人春陽会
- ・ニチコン岩手株式会社 ・有限会社西都産業

令和元年度 岩手県立沼宮内高等学校同窓会会計決算書

1収入の部		(単位:円)			
項 目	本年度予算額	決算額	増 減	備 考	
1 会費収入(在校生)	240,000	238,600	△1,400	200円×1,163件 H30年度会費300円×20件	
2 会費収入(同窓生)	200,000	196,945	△3,055		
3 入会金	80,000	78,000	△2,000	39名×2,000円	
4 前年度繰越金	353,080	353,080	0		
5 雑収入	0	183	183	利息等	
収入合計	873,080	866,808	△6,272		
2支出の部		(単位:円)			
項 目	本年度予算額	決算額	増 減	備 考	
1 事務費	150,000	72,383	△77,617	同総会総会案内文書送付他	
2 会議費	50,000	21,000	△29,000	同窓会総会会議費等	
3 旅費	100,000	63,080	△36,920	関東支部総会旅費(2名分)	
4 慶弔費	10,000	0	△10,000		
5 会報発行費	30,000	30,030	30	同窓会報発行	
6 助成費(学校)	100,000	0	△100,000		
7 助成費(生徒)	26,000	28,072	2,072	卒業証書ファイル代	
8 助成費(支部)	40,000	20,000	△20,000	関東支部へ	
9 特別事業基金積立	120,000	119,000	△1,000	119名×2,000円	
10 予備費	247,080	0	△247,080		
支出合計	873,080	353,565	△519,515		
次年度繰越金		513,243円			